

経営方針

関係法規、国、県、吉岡市のそれぞれの教育方針に基づき、開校以来、築き上げてきた校風や伝統を継承しながら、急激な社会の変化の中で、主体的に対応できる徳・知・体の調和のとれた人間性豊かな「たくましく生きる力」をもつ児童の育成に努める。

教職員が子どもを「守る」「伸ばす」ことの使命と責任を自覚して、子どもと教職員、保護者、地域住民が協力するとともに、共に成長を喜び、満足を味わえる教育の充実・発展に努める。

学校教育目標

豊かな心と確かな学力、たくましさをもった児童の育成

めざす学校像	めざす児童像	めざす教職員像
○明るく活気あふれる学校 ○信頼される学校 ○地域に根ざし、開かれた学校	○やさしい子（礼儀・思いやり） ○かしこい子（思考・判断・表現） ○たくましい子（明朗・粘り強さ）	○子どもを大切にする教職員 ○指導力の向上に努める教職員 ○信頼と期待に応える教職員

学校経営の具体的方針

- 1 子どもを見捨てない教育の日常化⇒「認め、励ます」「褒め、伸ばす」「諭し、寄り添う」指導・支援
- 2 チーム柳田での実践⇒チームワーク（同僚性）、フットワーク（迅速）、ネットワーク（情報共有）
- 3 学校教育目標の具現化⇒学校教育の活性化（校務分掌）、子どもを語る職員室
- 4 確かな学力の向上⇒学びの習慣化メソッドを活用した授業改善（校内研究の推進・自己研鑽）
- 5 **家庭・地域と協働した学校づくり**⇒柳田地区が一体となった教育の推進

令和7年度のキャッチコピー

伝える力を高めながら！ みんなが主役 チーム柳田小

本年度の重点実践事項

教育の充実	豊かな心の育成	活気のある学校づくり
1 基礎基本の定着と学力向上 ・分かる授業の展開 ・学力向上プランの実践 ・表現力の向上（ <u>根拠をもって表現する</u> ） ・ICTの効果的な活用 ・教科を横断した学びを生かす学習活動 2 自ら学ぶ児童の育成 ・ 支持的風土のある学級づくり ・ 学び方 の定着 ・家庭学習の習慣化 3 個に応じた指導の工夫 ・教育的ニーズに応える授業支援 ・児童の実態把握 4 校内研修の充実 ・ 授業改善（学びの習慣化メソッド） ・現職教育による教師力の向上 ・初任者研修に全職員で取り組み、自分たちの研修も深める。（初心にかえる） 5 体力づくりの推進 ・体を動かすことの日常化 ・体育における活動時間の確保	1 積極的な生徒指導 ・児童理解の推進 ・情報モラル教育の推進 ・ 子どもから目を離さない支援 （子どもを見捨てない） ・認め励ます、寄り添った指導・支援 ・チームでの対応 2 特別支援教育の充実 ・校内委員会の活用（情報共有） ・ユニバーサルデザインの推進 ・家庭、関係機関との連携 3 人権教育の推進 ・多様な価値観を認め合う道徳授業 ・子どもが安心できる学級づくり ・思いを伝え合える人間関係の構築 4 子どもが主体的に活躍する場 ・子どもが動く委員会活動の運営 ・縦割り班活動の取組 ・自治的能力の向上を図る学級活動	1 教職員としての自覚 ・ていねいな挨拶と対応 ・子どもと「一緒に動く」教職員 ・ 人事評価制度を活用した目標の実現 2 不祥事「0」の職場づくり ・法令遵守研修の実施（チェックシート） ・会話と笑顔のある職場づくり 3 校務分掌の活性化 ・教育課題を見極めた積極的な立案 ・チームによる検討 4 教育方針の積極的な発信 ・各種通信の発行 ・行事等の公開 5 PTAとの連携強化 ・相談しやすい関係づくり ・参加しやすくなる参観・懇談会の計画 6 地域との連携強化 ・地域人材の活用 ・地域連携プロジェクトの活用 7 危機管理意識 ・ ヒヤリハット対応（早期発見早期解決） ・ 報告連絡相談の日常化
やさしい子に近づくために	かしこい子に近づくために	たくましい子に近づくために
いじめや差別「0」の集団づくり 児童に自信を持たせる教育活動 時や場に応じた挨拶と言葉遣い 他者を認める実践の工夫	指導計画に基づいた授業実践 週案を活用した授業計画 補充の時間の有効活用（ <u>アップル</u> ） メディア教育の実践	安全教育（感染症対策と安全指導） 治療率100%を 目指した 取組 規則正しい生活習慣の定着 歩いて登校、進んで外遊びの促進

柳田地区の共有目標（学校運営協議会）

かがやく子ども、笑顔いっぱいの柳田小